



Build Happy Internet Life

トップメッセージ
高谷 康久

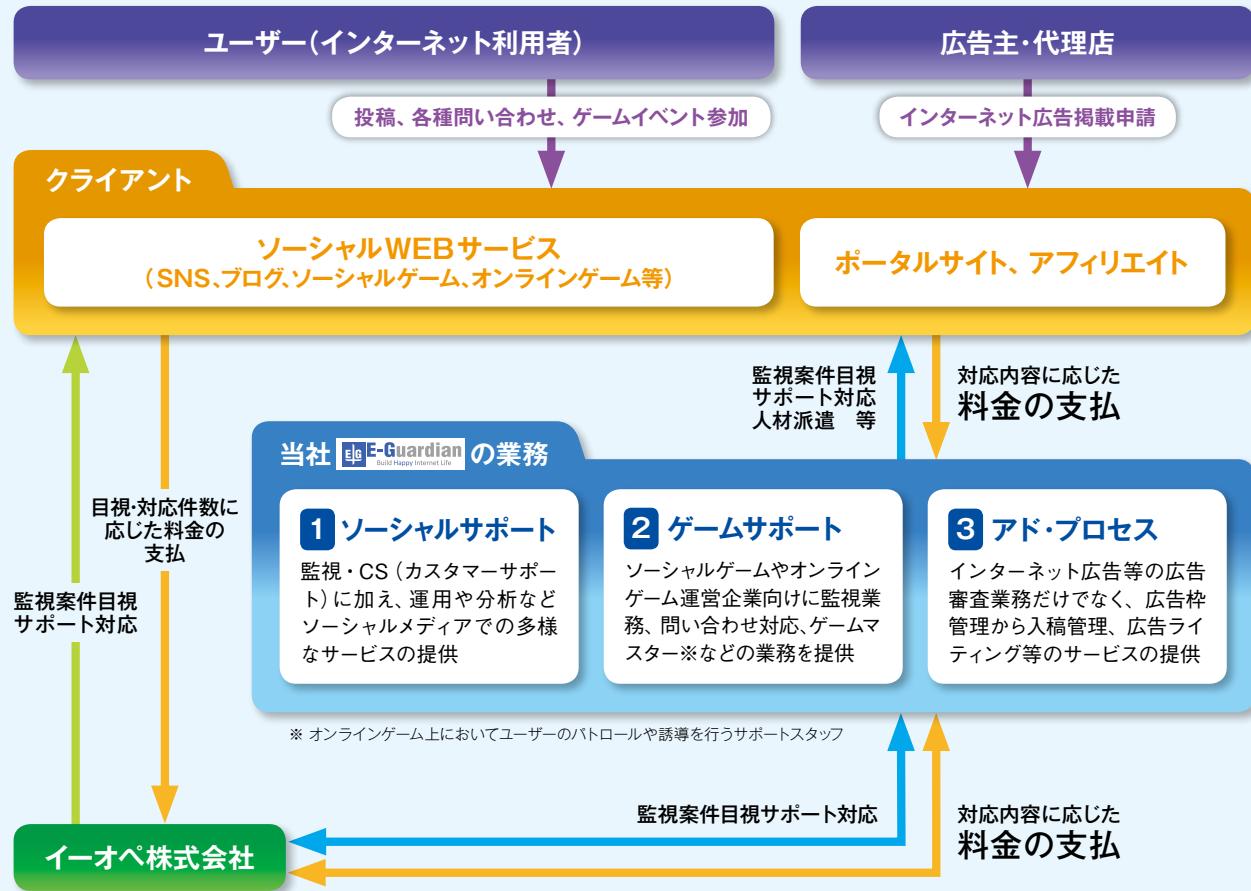
攻めの一手

株主・投資家の皆様へ

E-G通信 第17期 第2四半期 2013年10月1日～2014年3月31日

証券コード：6050

すべてのインターネット利用者に安心・安全をベースに「楽しい」を提供します。



300を超える運用実績

- ・株式会社シーエー・モバイル
- ・株式会社ケイ・オブティコム
- ・株式会社リクルートライフスタイル
- ・株式会社カブコン
- ・株式会社ベネッセコーポレーション
- ・株式会社バンダイナムコゲームス
- ・株式会社 gumi
- ・株式会社アドバンスクリエイト
- ・株式会社ネクソン

その他多数

「Build Happy Internet Life」の理念達成に向け、新たな取り組みに注力してまいります。

現在当社では、これまで行ってきた「人」と「システム」による監視体制をより発展させるべく、監視センターの再編による効率化や、独自の新しいシステムの開発、さらには、今後成長が見込めるサービス提供企業との業務提携など、様々な取り組みが進行しております。

これらの取り組みにより、インターネット利用者により安心・安全をベースとした「楽しい」を提供でき、当社も安定的な収益構造を獲得できるものと考えております。

企業ブランディングに取り組み、シェアを高め、インターネット関連業界の中での認知度と存在感をより一層高めることで、企業価値の向上を目指してまいりますので、株主の皆様におかれましては、今後ともご支援を賜りますようお願い申し上げます。

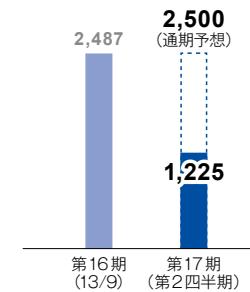


代表取締役社長
高谷 康久

業績ハイライト

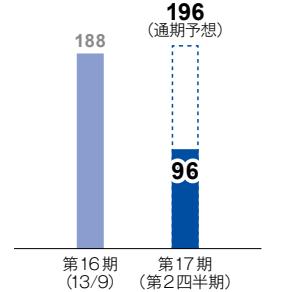
売上高

1,225百万円



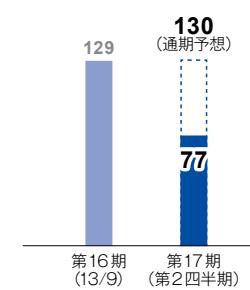
営業利益

96百万円



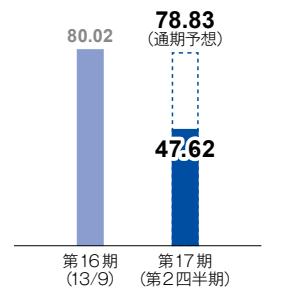
四半期(当期)純利益

77百万円



1株当たり純利益

47.62円



Point 一部大口顧客との取引減少を他業務がカバー

ソーシャルサポートで一部大口顧客との取引の減少がありました。しかし、ゲームサポート、アド・プロセスにおいてサービスの付加価値を高めることで既存顧客への深耕営業や新規開拓、競合からのスイッチングを図ることでソーシャルサポートでの減少分をカバーしました。その結果、売上高は1,225百万円(計画比102%)となりました。

一部大口顧客に頼らない 安定的収益構造が確立しました

第17期第2四半期までの業績は大変順調に推移しています。期初計画に対して、売上102%、営業利益113%、経常利益110%、純利益107%を達成することができました。

当社の3つのドメインであるソーシャルサポート、ゲームサポート、アド・プロセス(広告審査)のうち、ソーシャルサポートで一部大口顧客への売上が大幅に減少しましたが、同ドメイン中でも他顧客への売上増によって減少分の約半分をカバーし、他の2つのドメインでは前年同期比20%以上の売上増を実現しています。その結果、一部大口顧客に頼らない、安定した収益構造を確立することができました。

新プラットフォーム育成に投資し、 クラウドソーシングも活用します

今期後半では、さらなる収益改善のために注力していることがあります。その一つが、新たなプラットフォームの提携企業と共同した

育成です。

当社は昨年10月に(株)リボルバーおよびグランドデザイン&カンパニー(株)に出資し提携関係を構築しました。これらの企業はユーザーが自分でSNSを作成できるサービスや、リアルな「ガチャガチャ」をオンライン上に展開する「デジガチャ」などの新しいサービスを提供していますが、いずれも将来性が非常にあるプラットフォームです。

当社としては、新しいプラットフォームが育って、そこから発注されるのを待つだけでなく、提携関係を築いて共に育てていくことが重要と考えています。

もう一つがクラウドソーシングの活用です。これは登録した不特定多数のフリーの人たちに、インターネットで業務をアウトソーシングする新しい業務委託の形態で、これを適切に活用すればコストダウンが可能です。例えば、複雑で重要度の高い投稿監視業務は当社のセンターで行い、比較的簡単な業務ならクラウドソーシングで、ということも可能になります。

攻めの一手

安定的な収益構造の確立を踏まえ、今期中に画期的な「画像フィルタリングシステム」の提供を開始します。

待ち望まれていた「画像フィルタリングシステム」の提供を開始します

今後の当社の成長にとって、大きな意味を持つ取り組みが急進展しています。それは東京大学大学院 情報理工学系研究科 知能機械情報学専攻 原田研究室と共同開発している「自動識別型 画像フィルタリングシステム」です。

世界でもトップクラスの画像認識システムを開発している原田研究室の技術を、インターネット上に投稿された児童ポルノをはじめとする不適切画像のフィルタリング等に应用するサービスで、これによって当社が提供している投稿監視はテキストデータから画像にまで拡大できるという画期性を有しています。

しかも、このシステムは様々な用途に応用可能です。例えば画像化された著作物の違法な使用の監視もできますし、料理の画像をデータと照合してカロリーや成分まで表示することもできるようになるなど、無限の可能性を秘めています。

このようなサービスはインターネット業界で待ち望まれていたものであり、日本だけでなく世界に巨大なニーズが広がっています。

加えて、最先端の画像認識技術が不可欠であるサービスだけに他社の参入障壁も極めて高く、今後の当社の強力な成長エンジンとなるのは間違いありません。

今期中にはサービス提供開始予定であり、株主の皆様のご期待に添えるものと確信しています。

代表取締役社長 高谷 康久



当社グループが東京大学大学院 原田研究室と共同研究している

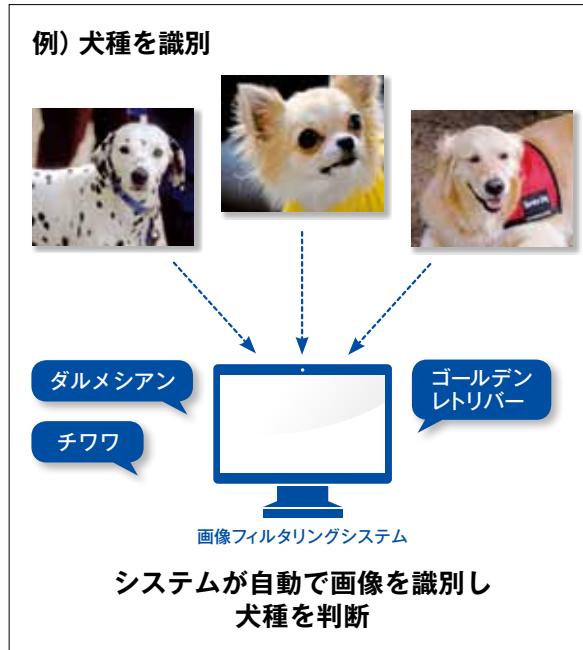
次世代の監視システム 「自動識別型 画像フィルタリングシステム」とは

自動識別型 画像フィルタリングシステムとは？

コンピュータが、画像データからそれが何であるかを認識することで、人の目による監視と同等の選別ができるシステムです。当社グループでは、世界へ通用するインターネットパトロール企業を目指し、10年間の投稿監視実績で培ったパトロールノウハウや正確な教師データ作成ノウハウを用い、世界トップクラスの画像認識技術を持つ原田研究室と共に画像フィルタリングシステムの開発に着手いたします。

今後の動き

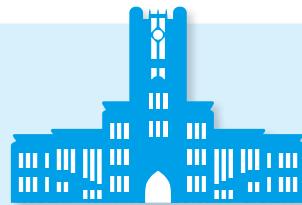
当社グループでは、各企業にカスタマイズ可能なフィルタリングデータを作成し、より精度の高い判断基準に基づいた画像フィルタリングシステムの実現を目指します。特に、近年社会問題として関心が高まっている、公序良俗に反する不適切な画像の投稿に対して、非常に有効な監視手段になると考えております。本研究は、人の目による監視と同程度の精度を保ちコストを1/3に抑えるシステム構築を目標としております。



東京大学大学院 原田研究室について

現実世界から有益な情報を抽出し、インターネット上にある膨大なデータと強力な情報処理能力を結びつけ、人を越えた知能システムの構築を目指した研究室です。

画像データからそれが何であるかを認識し、単語で表示する技術である画像アノテーションの研究を行っており、国際的画像認識の大会であるILSVRC2012 (ImageNet Large Scale Visual Recognition Challenge)で120の犬種を画像より識別する部門で世界1位を獲得した実績があります。



会社概要 (2014年3月31日現在)

商号 イー・ガーディアン株式会社
E-Guardian Inc.
代表者名 代表取締役社長 高谷 康久
設立 1998 (平成10) 年5月
資本金 34,005 万円
従業員数 連結 546名 (うち契約社員数 437名)

本社 〒106-0045
東京都港区麻布十番 1-2-3 プラスアストルビル 4F
TEL: 03-5575-2561 FAX: 03-5575-0621

センター所在地 ■ 東京センター
〒106-0045
東京都港区麻布十番 1-2-3 プラスアストルビル 6F
TEL: 03-5575-2562 FAX: 03-6675-3030

■ 立川センター
〒190-0012
東京都立川市曙町 2-10-1 ふどうやビル 10F
TEL: 042-847-3300 FAX: 042-847-3301

■ 大阪センター
〒530-0001
大阪府大阪市北区梅田 1-1-3 大阪駅前第3ビル 20F
TEL: 06-6346-6080 FAX: 06-6346-6180

■ 宮崎センター
〒880-0805
宮崎県宮崎市橋通東 4-1-2 宮崎野村証券ビル 7F
TEL: 0985-42-7900 FAX: 0985-42-7901

子会社 ■ イーオペ株式会社
〒983-0852
宮城県仙台市宮城野区榴岡 5-1-23
仙台Kビル 1F
TEL: 022-292-5375

事業内容 ■ ブログ・SNS・掲示板企画コンサルティング
■ リアルタイム投稿監視業務
■ ユーザーサポート業務
■ オンラインゲームカスタマーサポート業務
■ コンプライアンス対策・風評・トレンド調査業務
■ コミュニティサイト企画・サイト運営代行業務・
広告審査代行サービス業務
■ 人材派遣業務

株式情報

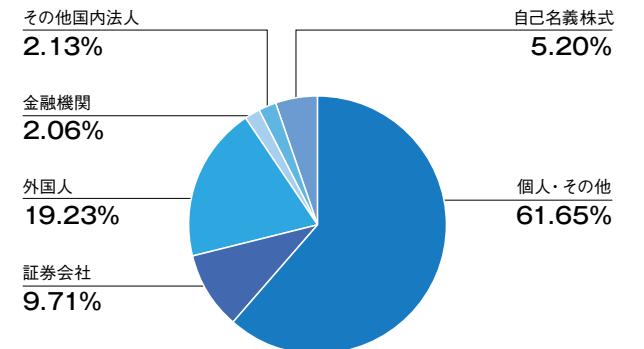
株式の状況

発行可能株式総数 5,400,000 株
発行済株式の総数 [うち自己株式 49,747株] 1,698,800 株
株主数 2,025 名

大株主 (上位10名)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
ドイチェ バンク アーゲー ロンドン ビービー ノントリティー クライアント 613 (常任代理人 ドイツ証券株式会社)	283,900	16.71
高谷 康久	180,300	10.61
イー・ガーディアン株式会社	88,447	5.20
株式会社 SBI 証券	49,300	2.90
東森 日出夫	41,700	2.45
永徳 克己	30,000	1.76
日本証券金融株式会社	28,000	1.64
マネックス証券株式会社	26,517	1.56
松井証券株式会社	21,700	1.27
楽天証券株式会社	18,600	1.09

所有者別株式数の分布状況





コラム Column 「クラウドソーシング」って何？

クラウドソーシングとは、インターネットを利用して不特定多数の人に業務を発注したり、受注者の募集を行うことができるWebサービスです。発注者がクラウドソーシングサービスのサイト上に業務の内容や発注条件などを告知し、サービスの加入者の中で希望する人が応募します。そして、発注元は応募者の中から適任と思われる人物に業務を発注する仕組みです。

依頼する企業などには、より多くの人的リソースを活用できるメリットがあり、依頼を受ける人には時間と場所にとらわれず仕事ができるメリットがあります。



ホームページのご紹介

ホームページでもさまざまな情報をご覧いただけます。

トップページ

<http://www.e-guardian.co.jp/>



株主・投資家情報

<http://www.e-guardian.co.jp/ir/index.html>



株主メモ

事業年度	毎年10月1日から翌年9月30日まで
定時株主総会	毎年12月に開催
株主名簿管理人	〒100-8233 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱所	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 TEL: 0120-782-031(フリーダイヤル)
公告方法	電子公告とする。 やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、 日本経済新聞に掲載して行う。

電子公告掲載 URL

<http://www.pronexus.co.jp/koukoku/6050/6050.html>



イー・ガーディアン株式会社

<http://www.e-guardian.co.jp/>

〒106-0045

東京都港区麻布十番 1-2-3 プラスアストルビル 4F

TEL:03-5575-2561 FAX:03-5575-0621

